防災安全対策特別委員会 令和5年10月17日

総務部 資料 2番

所管 防災危機管理課

マンション居住者向け防災講演会について

1 目的

災害時におけるマンション特有の被害や居住継続のための各自の備えについての理解を深め、対策を行う契機とする。また、発災時に必須となるマンション居住者同士や地域の近隣住民との共助活動のために、平常時からのコミュニティづくりの重要性を啓発する。

2 講師

えはら のぶゆき 江原 信之 氏

≪ 経歴 ≫

長年にわたり東京消防庁で震災対策や自然災害対策に関わり、防災に関する各種調査研究や地域の防災力向上業務に従事し、防災部震災対策課長、東久留米消防署長を歴任。

現在は一般社団法人 防災機器検査協会会長、一般社団法人危機管理教育研究所研究員に就任。

3 講演内容

「在宅避難を可能にするために」

マンション居住者を中心に、発災時にけがをしない対策や震災後に自宅で生活を続ける「在宅避難」をするため、日頃からできる準備を紹介する。また、居住者同士の協力体制の必要性から自主防災組織の結成を促し、さらに、地域防災力向上のため、マンションの自主防災組織と自治会・町会との連携の重要性がわかる講演会とする。

4 配信方法

- (1) YouTube 「大田区チャンネル」に公開する。 (12月1日~)
- (2) インターネットへのアクセスが困難な方のために、区立図書館及び防災危機管理課での貸し出しを行う。
- (3) 動画には字幕、手話通訳映像を挿入する。

5 周知方法

- (1) 区報(12月1日号)、区設掲示板、ホームページ等で広報を行う。
- (2) 防災とボランティア週間における普及啓発等を通じて、視聴の呼び掛けを行う。